

はじま  
橋本くん

静かにして  
手を動か  
させ

ピッ  
ピッ

さえきたかゆき  
佐伯隆行(38)  
外科部長

傲慢な外科部長を  
レジデント2人で  
トロ墮ちさせました

でも佐伯先生  
新しい論文によると  
この手法の方が――



ゆうだい  
橋本雄大(26)  
レジデント1年目

経験に勝る  
ものはない  
私の言う通りに  
しなさい



患者のためにも  
最新の情報を  
取り入れる  
べきです！


感情に  
流されるな

科学は事実  
に基づくんだ




感情がなければ  
医者はただの  
機械ですよ！






機械が最も  
正確な  
手術をする

感情は  
手術台の上では  
不要だ



—それでも  
私は患者を  
人として見ます



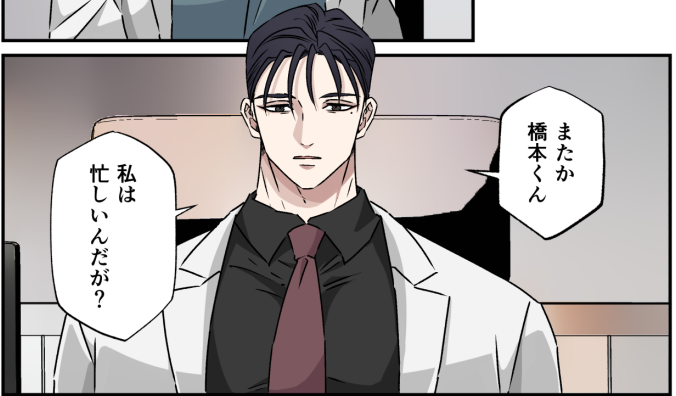
見せ物じゃない  
橋本くん  
これは現実だ

そして現実では  
私がこのオペ室を  
統率する



佐伯先生

オペ中の  
指導について  
話がしたいです

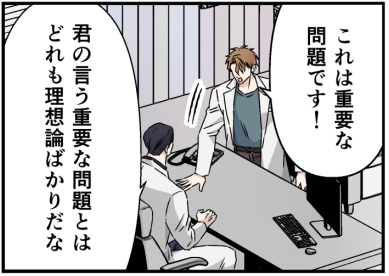


またか  
橋本くん

私は  
忙しいんだが？

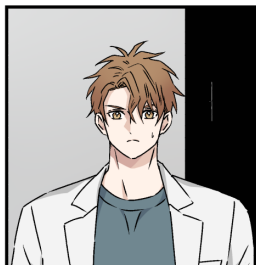


私たちは常に  
最良を求める  
べきです！

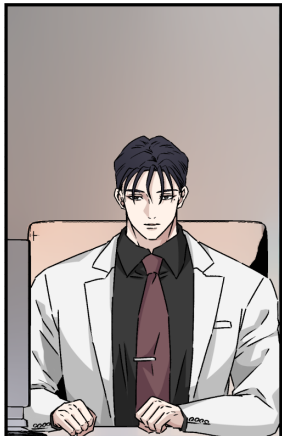


これは重要な  
問題です！

君の言う重要な問題とは  
どれも理想論ばかりだな



でも  
それが僕の信じる  
医療です！

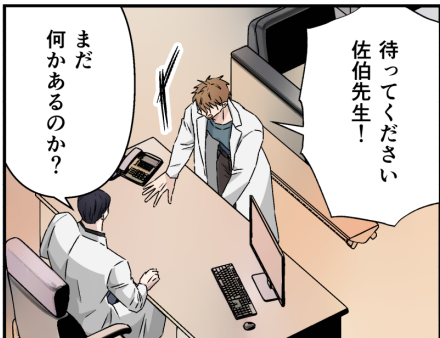


君の  
信じる医療は  
ここでは不要だ  
出ていけ



待ってください  
佐伯先生！

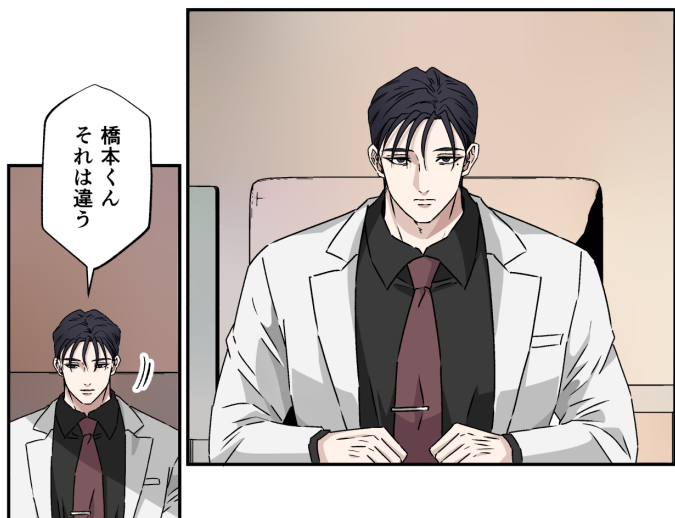
まだ  
何かあるのか？



僕は先生のことを  
人として尊敬し  
そして――



好きに  
なりました



橋本くん  
それは違う

いいえ  
間違ってます

先生の強さ情熱  
全てが僕を  
引きつけるんです

僕の想いを  
受け止めてください！

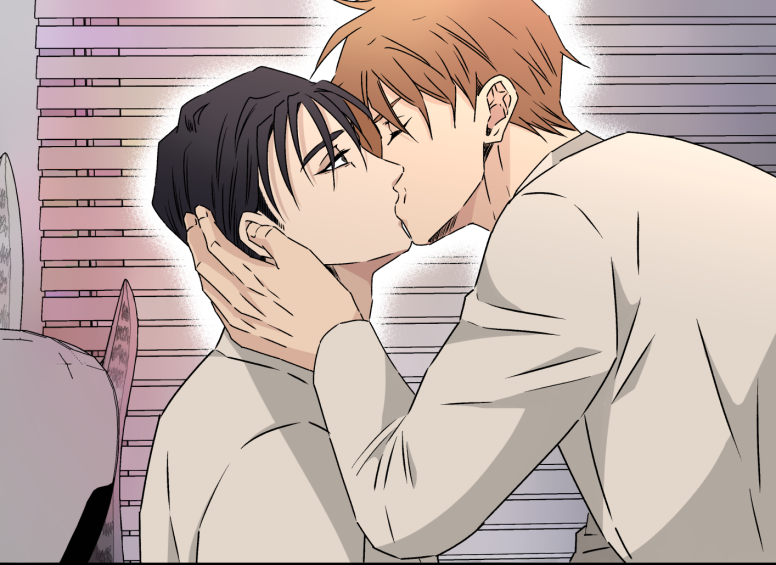
でもこの気持ちは  
抑えられないんです！

橋本くん  
それは  
ただの憧れだ  
感情を  
混同しては  
いけない

プロとしての  
関係を  
保たなければ――

私たちは医者だ



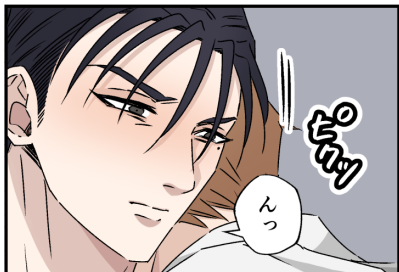


患者に対する  
思いやり

それも医者  
の資質  
ではない  
ですか？



私たちの間に  
それを  
持ち込むことは…





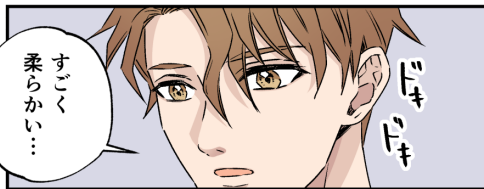
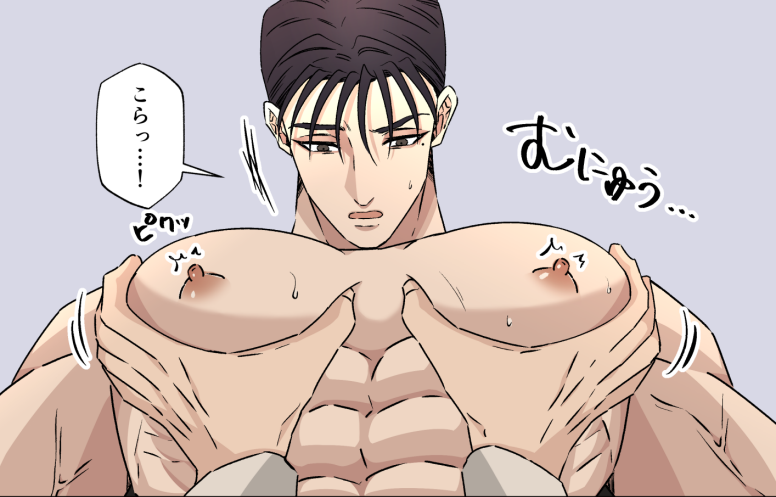
僕の気持ちを…  
もう一度考えてください

かばっ

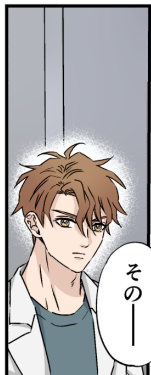
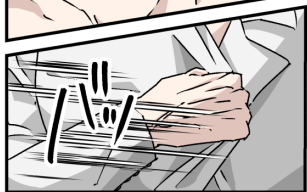
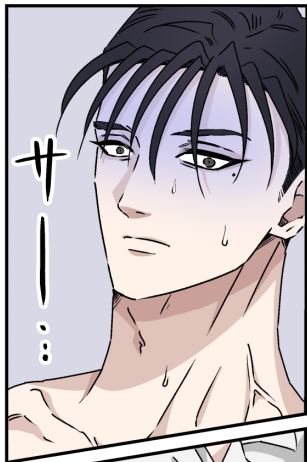
!


素敵なおっぱいですね…  
とても綺麗です

おっぱいじゃない!







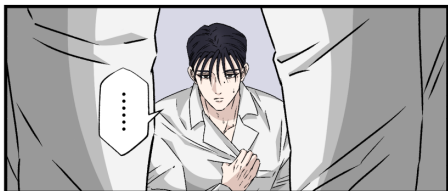
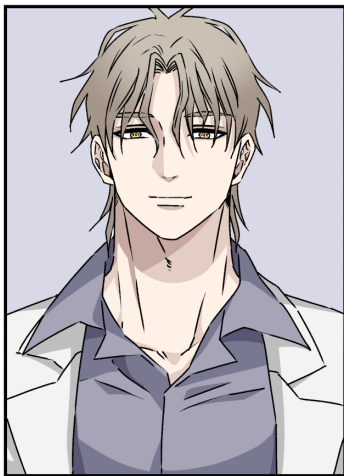
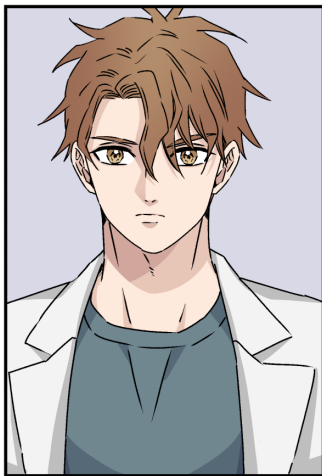
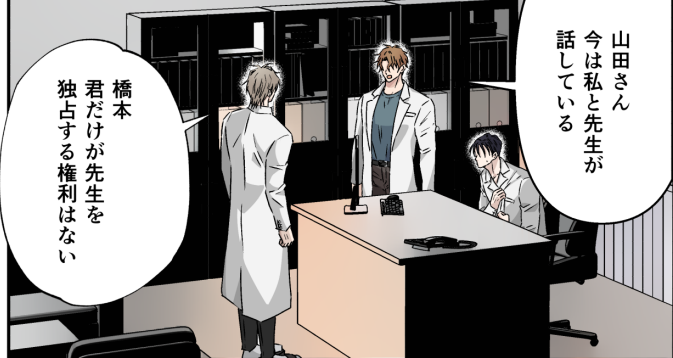


私もずっと  
佐伯先生に指導して  
もらいたいと  
思っていました



むっ…





いいか2人とも  
ここは病院だ

個人的な感情は  
仕事に持ち込むな

山田さん  
これはもう  
先生に決めて  
もらうしかない

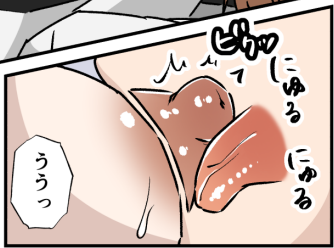
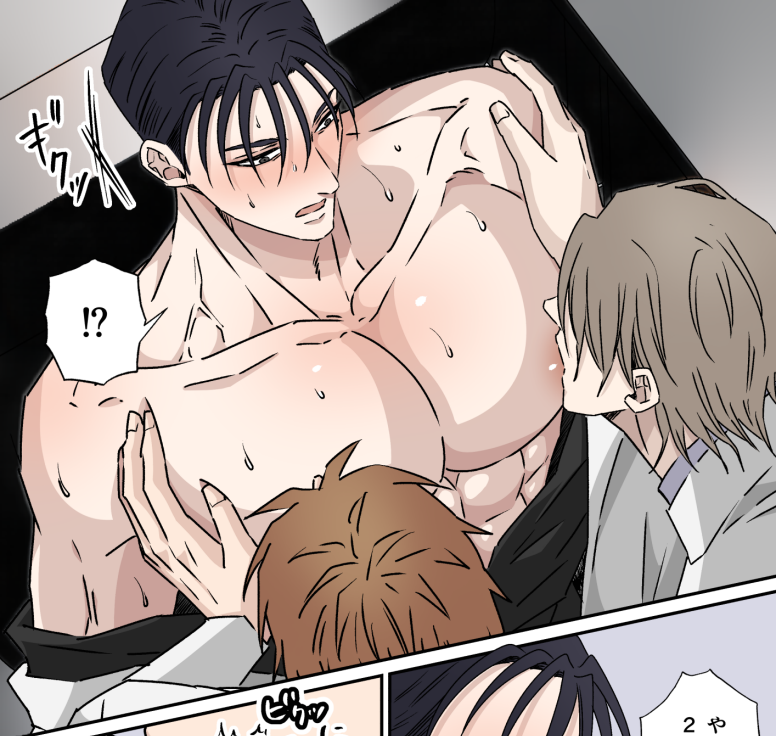
そうだな……

は？

佐伯先生  
どちらがより適切か  
ご判断ください

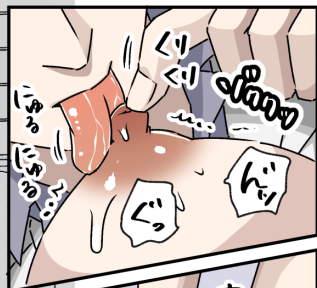
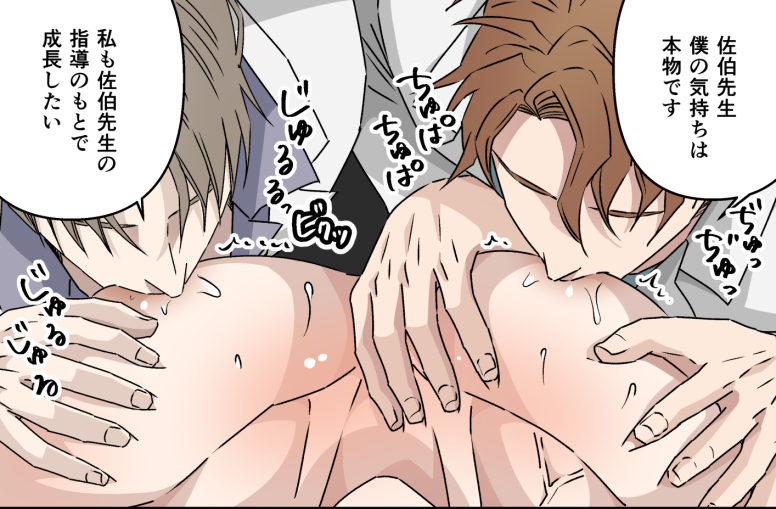
なに……？

ぐる、



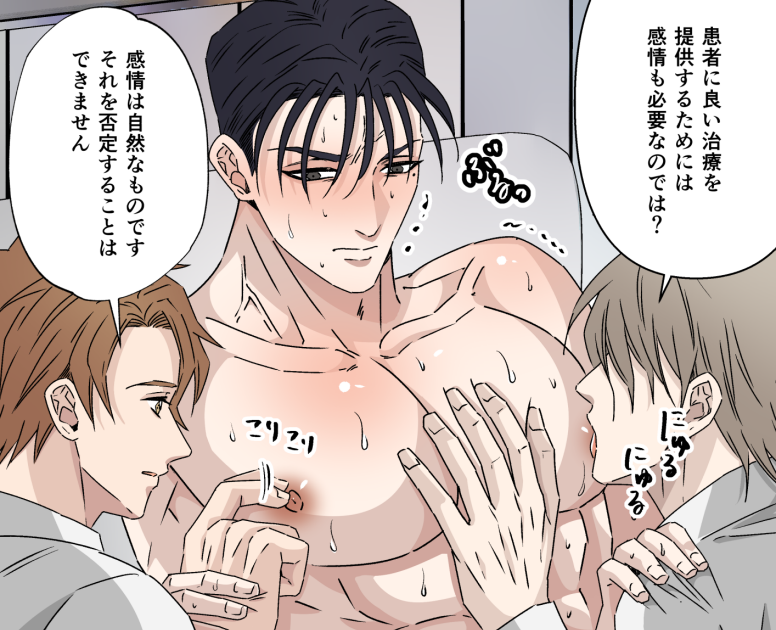
佐伯先生  
僕の気持ち  
は本物です

私も佐伯先生の  
指導のもとで  
成長したい



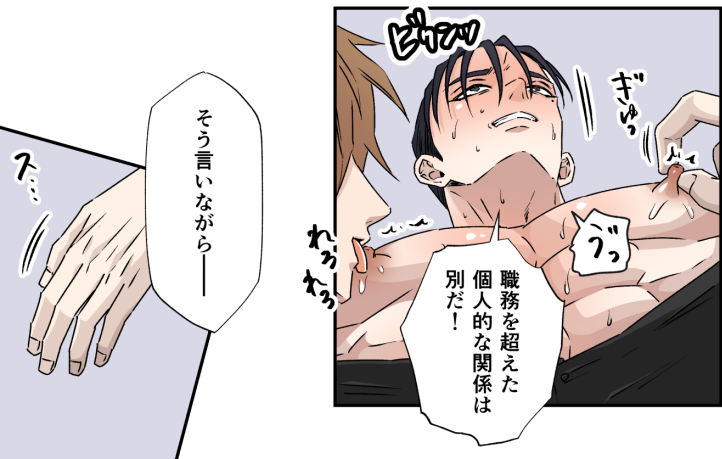
患者に良い治療を  
提供するためには  
感情も必要なのは？

感情は自然なものです  
それを否定することは  
できません



職務を超えた  
個人的な関係は  
別だ！

そう言いながら――

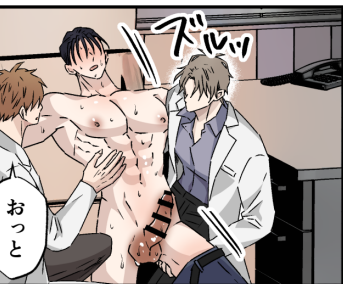
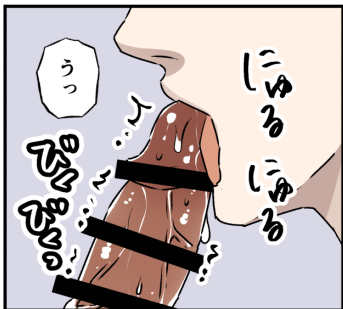
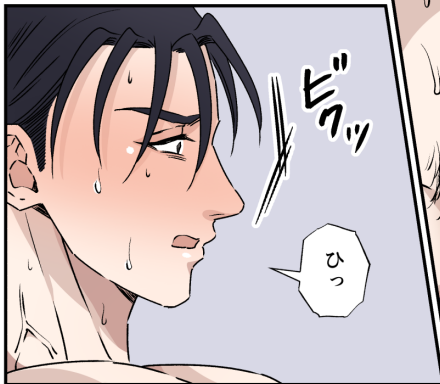


こちらは素直に  
反応してくれて  
います

ギョッ

ふんふん

さすが…  
佐伯先生のペニス  
健康そのものです！

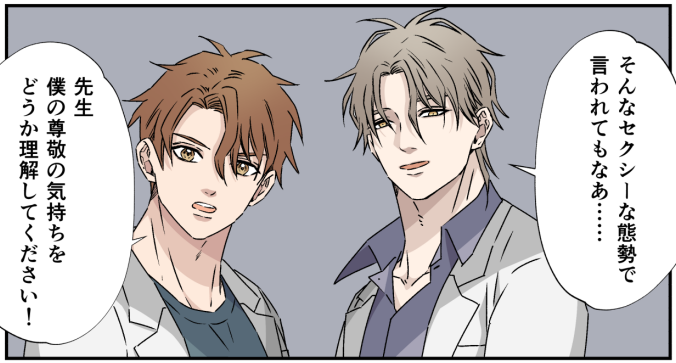




私たちは  
プロフェッショナルな関係を  
保つことが必要だ……!!

んんん

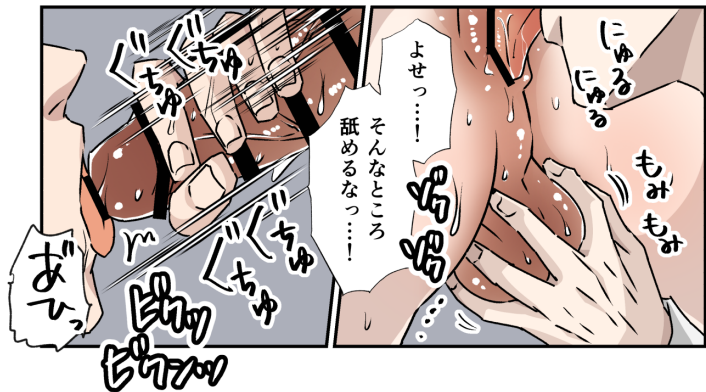
んんん



そんなセクシーな態勢で  
言われてもなあ……

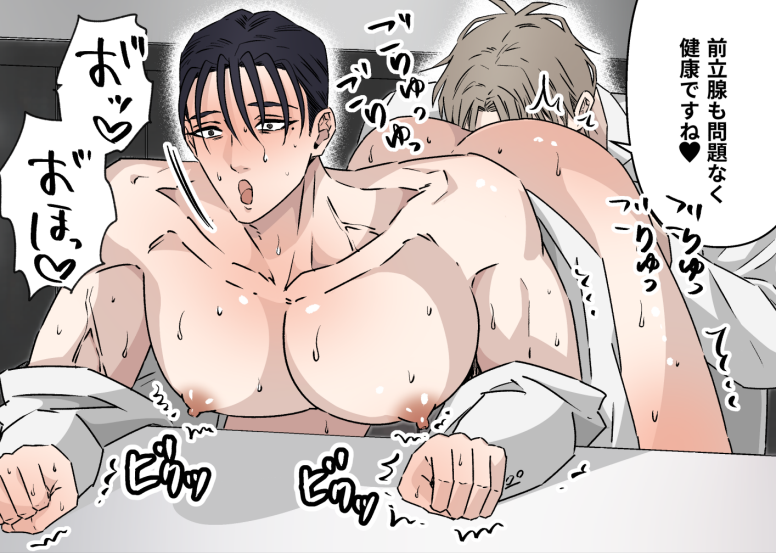
先生  
僕の尊敬の気持ち  
どうか理解してください!







前立腺も問題なく  
健康ですね♥



先っぽムリっ…!  
両方したら  
変になるっ…!



こっちも  
忘れないで  
くださいね

君たち…！  
私へのこのアプローチは  
止めなさい！

私は上司として  
医師としての関係を  
重んじている…！

おっ  
おっ  
ムム

ん  
ん  
ん

ぐちゅぐちゅ  
ぐちゅぐちゅ  
ぐちゅぐちゅ

ぐちゅぐちゅ  
ぐちゅぐちゅ  
ぐちゅぐちゅ

カリ  
カリ  
カリ  
カリ  
カリ

アナルもちんぽも  
ぐちゃぐちゃになるほど  
感じてるから

いつもの威圧感が  
まるでないですよ  
佐伯先生♥

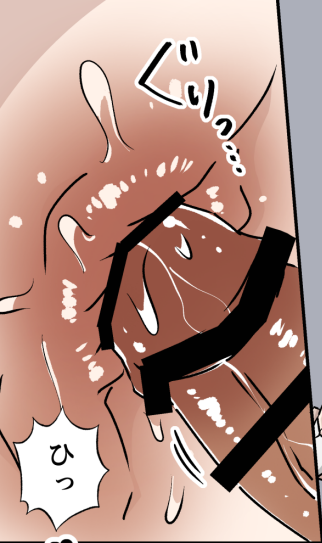
ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ん  
ん

ん  
ん

ん



「いっ」

ひっ



おっ

山田くん！  
まさかきみっ——



!?

「ん」

「ん」



山田さん！  
佐伯先生の  
貴重な処女を……！

橋本は  
先生のちんぽ  
可愛がってやれよ

必要ない……！

今すぐ  
その物騒な  
デカブツを抜け！！

私のちんこが  
大きくて  
気持ち良い  
なんて  
嬉しいです

褒めて  
ないっ……！

感情が仕事に彩りを  
加えることだって  
あります

私たちの熱意を  
感じてください

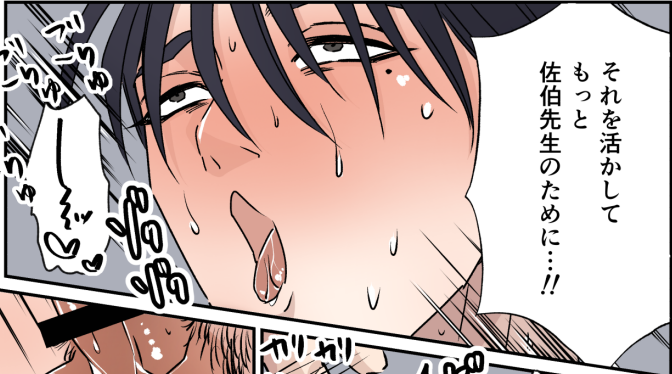
感情など  
仕事をする上での  
障害にしかならないっ……！！



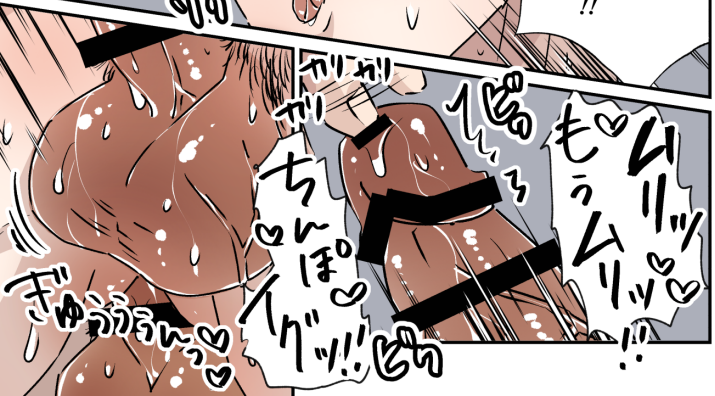




私たちの情熱は  
仕事の邪魔をする  
ものではありません



それを活かして  
もっと  
佐伯先生のために…!!





びしょああああ

しゅん

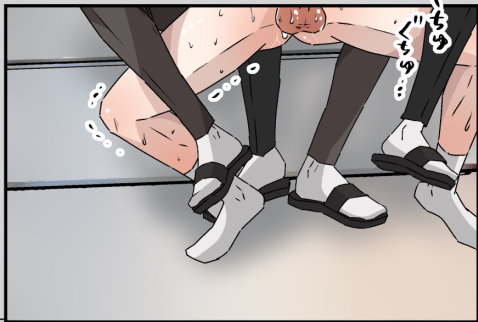
びしょ

佐伯先生との関係を大切にしたい！

それが僕たちの医療にも良い影響を与えると信じているんです！

びしょ

びしょ



佐伯先生に出会えて  
私の医療に  
色がつきました

あなたなしでは  
私の世界は  
色褪せてしまいます

佐伯先生と過ごす時間が  
僕の医療への愛を  
深めています